

1 単元名 Unit 7 カナダの学校

2 目標

- (1) コミュニケーション活動を通して、積極的に英語を用いて情報を得たり、与えたりしようとしている。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)
- (2) 自分の伝えたいことを文字や言葉で相手に伝えることができる。(表現の能力)
- (3) 教科書の対話の内容を読み取り、内容についての質問に答えることができる。(理解の能力)
- (4) 疑問詞の使い方や、カナダの中学生の学校生活についての知識を身に付けている。(言語や文化についての知識・理解)

3 指導にあたって

(1) 教材観

本単元は、カナダの中学生とのテレビ会議を通して、カナダの学校生活についての情報を得るという場面設定である。世界各地の時差や、カナダの国技ラクロスや、ネイティブカナディアンのお守り、ドリームキャッチャーなどを紹介することで、異文化理解を深めることができる。また、日本の中学生がカナダの中学生に、授業時間や放課後の活動などの学校生活について質問をする。授業ごとに生徒が教室を移動することや、休み時間が5分しかないことなどは、生徒にとって新鮮な驚きとなると思われる。

カナダの中学校の情報を得たあとで、それらを受けて、英語版のホームページを作り、自分たちの学校を紹介する。既習の表現を用いて、メモをもとに必要な情報を整理し、読み手にわかりやすく伝えることが大切である。これまでは、自分を中心とした表現を多く学習してきたが、学校という第三者的な立場で表現することで、表現力にさらに広がりをもたせることができる。

(2) 生徒の実態

生徒の実態調査(平成\*年\*月\*日実施 第1学年\*組 \*名)

1. パソコンなどで、学校のホームページを見たことがありますか。 ある…*名                      ない…*名
2. I have (    )(    ). 私はねこを2匹飼っている。の(    )に適する語句を書くことができる。 正答…*名                      誤答…*名 (two のスペリングミス)                      無記入…*人
3. I (play / plays) tennis. Ken (play / plays) tennis. 適する語句を選ぶことができる。 正答…*名                      誤答…*名

本学級の生徒は、英語の授業に楽しみながら意欲的に取り組んでいる。小学校での外国語活動の経験から、英語を話す活動が得意で、積極的にインタビュー活動をしたり、大きな声で音読したりしている。ペアワークやグループ活動においても、男女が協力して学習することができる。

アンケートの結果から、学校のホームページを見たことのない生徒が多い。そこで、実際の学校のホームページをプリントアウトして見せることで、興味をもたせ、スムーズに活動

につなげさせたい。また、読む、話すなどの音声面の活動に慣れているが、書く活動に苦手意識をもつ生徒が多い。単語や英文を繰り返し書く練習が不足しているために、書くことに時間がかかってしまうからだと考える。家庭学習との両立を図りながら、ねばり強く指導していきたい。

### (3) 指導観

小学校でも英語に慣れ親しむ時間が多くあった生徒たちだが、文字を使って書く学習に苦手意識をもっている生徒が多く、学習意欲を高める工夫が必要となっている。本時では、1学期に学習した自己紹介を発展させて、グループの紹介文を作成する。グループ内で互いに質問しあったり、辞書を活用したりしながら課題に取り組みせ、グループで1つの目標を達成するために協力させたい。

### (4) テーマとの関連

ペアやグループで協力して単語を調べたり、英文にするときの単語の並べ方を考えたりすることで、よりよい表現の仕方を考えさせる。

## 4 学習計画（7時間取り扱い）

次	時間	学習内容	観点別項目				評価規準
			関	表	理	知	
1	1	登場人物や場面を確認し、学習の見通しを立てる。	○				本単元に興味をもとうとする。
2	2	who を使って身近なことについてたずねたり、それに応答したりする。		○			身近なことについて表現することができる。
	3	what time を使って、世界各地の時刻をたずねたり、それに応答したりする。	○				積極的に英語を使い、数字の使い方に注意してインタビュー活動しようとする。
	4	カナダの中学生の学校生活や文化について知る。			○		対話文の内容を大まかに理解し、質問に答えることができる。
	5	自分たちの学校生活について英語で表現する。		○			学校生活についての英文を書くことができる。
3	⑥ (本時)	東中学校の英語版ホームページをつくる。		○			既習の表現を用いて、情報を整理しながら、英文を書くことができる。
4	7	文法事項のまとめをする。				○	文の語順などに注意して、英文を作ることができる。

## 5 本時の学習

### (1) 目標

必要な情報を整理し、既習の表現を用いて、自分の学校やグループについて紹介する英文を書くことができる。

### (2) 準備・資料

ベル、英語版ホームページのコピー、ワークシート、辞書、ヒントカード

## (3) 展開

※ 本時における話し合い活動（下線部）

学習内容及び活動	学習形態	指導と評価（Eは評価）	
		J T E	A L T
1 Warm up (1)Daily Q&A (2)Super Input	一斉 ペア	<ul style="list-style-type: none"> <li>発音を苦手とする生徒に対しては、英文の文字を指し示しながら一緒に読む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日付や天気を確認する。</li> <li>生徒とペアで練習する。</li> </ul>
2 <u>Knowing Target</u> 東中を世界に発信しよう	一斉	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語版ホームページのコピーを紹介し、興味をもたせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語版ホームページを音読する。</li> </ul>
3 Homepage (1) Fill in the blanks メモを参考にし て朝日中学校のホームページを完成 する。	グループ	<ul style="list-style-type: none"> <li>穴埋めに必要な情報とそうでないものを選択させる。</li> <li>書くことを苦手とする生徒には、ヒントカードを与えて支援する。</li> <li>students, teachers の複数形の S が抜けないように注意させる。</li> </ul>	
(2)Checking the answers 黒板に答えを書く	一斉	<ul style="list-style-type: none"> <li>答えを確認する。</li> </ul>	
(3)Reading	一斉	<ul style="list-style-type: none"> <li>音読が苦手な生徒のそばで、教科書の文字を指で示しながら、一緒に音読する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>始めはゆっくり、慣れてきたらナチュラルスピードで発音する。</li> </ul>
4 <u>Writing about</u> <u>group's homepage</u> (ex) Welcome to group ~ at Higashi Junior High! Our school is in Ibaraki, Japan. It's 38 years old. We have about ...	グループ	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動内容を指示する。</li> <li>グループの紹介文を書かせる。</li> <li>単語を調べることができるよう辞書を活用させる。</li> <li>紹介する文が決まらないグループは、教師が質問をして、共通点を見つけさせ、英文を作らせる。</li> <li>表現方法でとまどっているグループには、ヒントカードを提示する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各グループに、東中についてのメモを配る。</li> <li>各グループを回り、つづりに間違いがないかをチェックする。</li> </ul>
5 Presentation	グループ	E ホームページにのせる学校やグループについての紹介の英文を書くことができる。（ワークシート：表現）	

6 Notice of the next lesson	一斉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・間違いをおそれず，大きな声でゆっくりと発表させる。</li> <li>・次時の内容を知らせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スムーズに読めない生徒のそばで支援する。</li> </ul>
-----------------------------	----	--	---

## 英語のアンケート

( )の中に適切な英語を書いてください。

① I have ( )( ). 私はねこを2匹飼っている。

正しい方を囲んでください。

② I ( play / plays ) tennis. 私はテニスをする

③ Ken ( play / plays ) tennis. ケンはテニスをする

Thank you!